

S U B ・ T O P I X



亥の子まつり (令和5年11月3日)



吉島西1丁目町内会で久しぶりに亥の子祭りが開催されました。神主さんは祈禱前の挨拶で「亥の子祭りは、現在のハロウィンと同じ。」と話を

しておられました。子ども達が仮装して各家庭を回る、確かにと納得しました。

今年は縮小開催ということで、残念ながら町内を回りませんが、会場で子ども達が亥の子もちをつき、祭り気分を盛り上げてくれました。亥の子の飾りが付いた棒を持って遊んでいた梅田虹花さん(吉島小6年)は「2年生のとき以来、久しぶりに参加して楽しかった。」と笑顔で答えてくれました。元気な子ども達の姿に少し力を貰えました。

高野 清志

「災害時の行動を考えておく」

2月17日アステールプラザで「地域防災・福祉フォーラム2024」の講演会があった。地震の後に緊急地震速報の重要性を強調された。

なぜなら能登地震・熊本地震でもあったようにその後の地震が震度7になる強い揺れで甚大な災害をもたらしている。ですから最初の地震後にわたしたち自身がどのような行動を起こすか普段から考えて決断することも強調された。

南海トラフは必ず起こると言われている。吉島学区では地震による津波・台風による高潮・大雨による内水氾濫が予想されているので、だれに声かけをして・どこに避難するかを・即座に決断して行動を起こすようにしよう。

吉島学区防災士 野村 良男

お餅つき (令和5年12月2日)

(吉島西3丁目西町内会)



- 子ども達、若い人達と交流ができてとても楽しかった。(山本さん)
- お餅つきは初めてだったけど、とても楽しい。お餅をつくのも、うまくてきた。(子ども達の声)

吉島小(3年生)と老人会の交流会(令和6年1月16日)



プレスレットづくり

「何色のビーズにする?」「もう結ぶ?」いろいろなアドバイスを受けながら、世界で一つだけのプレスレットが完成。

間違いさがし

なかなか見つけられない様子を見て、子ども達は優しくヒントを出してくれました。

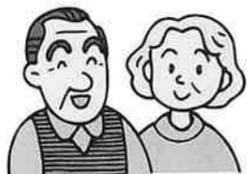


百歳体操 続けています

—光南3・6丁目—



百歳体操のお陰で元気です。(木原さん)



秋まつり

(令和5年10月16日)



編集後記

いつもギリギリで完成します。次号こそ余裕をもって作成します。 尾上真弓

吉島福祉だより

発行 吉島学区社会福祉協議会
発行責任者 会長 平本 祐二
発行年月日 令和6年(2024年)3月吉日

昇り龍のごとく勢いよく空へ



令和6年新年の夜明け



準備の方々は10時に集合



とんどの火は勢いよく燃え上がる



点火の時を待つ



お手伝いの女性軍は藁を束ねる

「元気な吉島を取り戻す」

吉島学区社会福祉協議会 会長 平本 祐二

令和6年の初春を迎え、皆様におかれましては、本年も良き年でありますようお願い申し上げます。また、平素より、本会の事業推進に多大なるご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、5月初旬頃新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが季節性インフルエンザと同じ5類感染症に変更され、中止や制限をせざるをえなかった活動がコロナ禍前の日常に戻ってきている様に思います。諸行事も規模を縮小しながら行うことが出来ました。

今年は感染症の動向に留意し、役員一丸となって地域福祉事業の推進に努めてまいりますのでより一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

本年もよろしくお願いいたします。



門松、完成!!

- 松の入れ方が難しかった。(吉島中1年 藤岡くん)
- 友達や大人の人と協力してやったのがよかった。(吉島中1年 福田くん)
- いい年になりそうだ。(吉島小2年 久保陽くん)



おじゃまします

#11

苦しい気持ちを言えなかった

今回は、吉島西2丁目にお住まいの加藤好江さん（84歳）をお訪ねしました。当時5歳くらいだったので記憶は定かではないのですみませんと言われましたが、ゆっくりと当時を思い出しながらお話をしてくださいました。

家族は父、母、兄2人、姉、私、弟の7人家族。原爆が投下されたとき、父は戦地へ、母は配給を取りに外出、長兄と姉は江田島へ。吉島の家にいたのは次兄、私、弟。次兄は戸外にいたのですが、トマト畑の中に隠れていてやけどは免れたようです。家の中にいた弟は爆風でめくれた畳の下に身を隠すようにかかんでいました。私はというと、両手両足に傷を負ったくらいだったと思います。近所のおばさんが家の外でお米をついていましたが、走って家に帰って行った光景ははっきり覚えています。

吉島でも死体を焼いていました。どぶの横の狭い道の先の、こんもりとした山になっているところで焼いていました。怖くて逃げ帰りました。

「水が飲みたい」と川にはまった人、髪の毛が抜ける人がおられました。恐ろしい原爆にあいましたが、原爆の話はなるべくしないようにしました。差別もあり、被爆者には子どもができないのではないかと風評もありました。

こんな苦しい気持ちをもう誰にもしてほしくありません。

この平和がずっと続くように祈るばかりです。

おかげさまで、今私は元気に歩いています。

「育む絆 つながる絆」

第48回吉島公民館まつりは、令和5年11月11日（土）12日（日）の両日盛大に行われました。コロナ明けということもあり、元通りに運営され賑やかさが戻りました。



開幕にひと花「好きじゃけん！よじま」

大勢の人たちで賑わう



おはなしエルマーさんの紙芝居

アツアツのうどん、いかが？

吉島公民館まつり

おめでとうございます

青少年育成広島県民会議表彰
福原久夫様（光南2丁目）

広島市青少年健全育成連絡協議会会長表彰
地区（学区）青少年育成連絡協議会役員

河原正勝様（光南2丁目）
高榎貞光様（吉島西2丁目）
平本祐二様（光南2丁目）

広島市環境美化功労者表彰
〈個人の部〉

渋下博子様（南吉島）
中原弘様（光南3丁目）

〈団体の部〉

朋寿会様（光南3・6丁目老人会）
南朋寿会様（南吉島老人会）

広島市安全なまちづくり功労表彰

田澤葉子様（光南2丁目）
新井佐百合様（光南2丁目）



公民館まつりデビュー

参加するのも見学するのも初めての公民館まつりでした。

特に大集会室の芸能発表では見学者が多く、立ち見の方がいらっしゃるのには驚きました。私はサングレース（コーラス）で参加したのですが、アンコールと声をかけていただいて会場の皆様と一緒に「ふるさと」を合唱して盛り上がりました。

まつりに関わったたくさんの方々に感謝するとともに、このおまつりがずっと続くことを願っています。

サングレース 信永 節子

移設オープンしました！

吉島屋内プール（令和5年9月30日）



吉島屋内プール開館記念式

カウンターの下には吉島の名前の由来の「葦」の繊維が織り込まれている



オープニングでは水泳の実技が行われた

子どもたちの歓声が響く

幼児から高齢者まで、水泳、体操、軽運動を楽しめる吉島屋内プールが移設オープンしました。プールでは、水深を変えられる可動式床を備え、多目的室では健康体操、ヨガなどの活動ができます。温水は中工場から出る熱を利用しています。吉島の住民は割引の利用料の特典もあるので楽しみながら健康づくりに、大いに利用しましょう。

子育て支援しゅーポッポ



令和5年12月11日
クリスマス会&お誕生日会
ハンドベルの演奏あり、クリスマスプレゼントあり、お誕生日プレゼントあり、笑顔いっぱい

「これあげる」「これくれるの」
スタッフ（民生委員）との優しい
会話に思わずニコリ

「しゅーポッポ」は未就学児とその保護者の方のつどいの場です。

お誕生日会やクリスマス会もあります。小さなお子さんだけでなく保護者の方同士の交流ができるのもしゅーポッポのいいところです。子育ての先輩のアドバイスを聞くことも、保健師さんや栄養士さんが来られて相談できる日もあります。 新井 啓子



吉島交番（令和6年2月5日）

吉島交番が、老朽化に伴い、旧建物より100メートル西に新築されました。ブルーとシルバーのツートンカラーのすっきりとした外観。駐車場も広くなっています。

鉄筋2階建て、今までなかった個室の相談室も備わっています。

2月5日に県警を始めたくさんの関係者が集まり、開所式が行われました。

地域住民と警察との相互の協力で安全で安心な町を目指していきましょう。



子ども食堂



スタッフ総出で準備中

教頭先生もご来店



ある日のランチメニュー

毎回楽しい工作もやっています

皆様、子ども食堂をご存じですか？毎月1回（第4土曜日）のお昼、吉島公民館にて小学生の皆さんに手作りのランチを提供しています。主に民生委員とそのOBが心を込めて作っています。材料は近隣のお店などにもご協力いただいています。子ども達の「おいしかったです。」「ごちそうさまでした。」の言葉を励みに、これからも続けていきたいと思えます。

ぜひお子さんを子ども食堂に送り出してください。

おいしいご飯を作って待っています。

岡山ユリ子